



うと、「だって私より彩夏のほうが頭いいから分かるでしょ。」と言われました。だから、「もう、とにかくここに来て。」と言うと、「ハイハイ」と言ってくれました。その子は私のとなりの席に座って、勉強を始めました。「色々ごめんね。」と私は、その子に謝りました。「えっ」という顔をしながら、「悪いのは、私のほうだと思う。」と言いました。「せっかくお弁当の時誘ってくれたのに、ごめん。」と言ってきました。だから私は「お互い様だね。」と笑うと、その子も笑い返してくれました。

次の日の昼、私は一人でお弁当を食べようとしていたその子に、「今日、一緒にお弁当食べるんですよ。」と聞きました。いじめていた人たちも、「一緒に食べよう」と笑顔で誘っていました。その子は、「うん」と笑顔で、元氣よく答えました。

私は、今まで学校生活を送ってきて、やっと気づいたことが一つあります。それは、「心で思っている良いことは、行動にうつさないと意味がない。」

「心で思っている良いことは、行動にうつさないと意味がない。」というのには、ただの言い訳だと思いません。悪いことをしている仲の良い友達に注意するのは、とても勇気がいられます。でも、勇気を出して注意することにより、人は成長していくと思うし、注意された人も、もう一度やり直すことができます。私は、今回のことで、弱い自分に勝つことができました。他の人もきっと、自分の中にある弱い自分に勝てなくて、いじめを行っていたと思います。でも今はみんな、仲良く過ごしています。これからも弱い自分が出てくる場面がたくさんあると思います。でも、今回のことで学んだことを生かし、みんな仲良く過ごしていきたいです。